

中国海域の航行警報及び航路情報 (No.30)

1. Pinghu - 油・ガス用海底パイプライン調査

ZHH (2015) No.21

MSA China 2015年2月12日

I. 作業期間：2015年2月14日～2015年5月31日

II. 作業区域：Zoushan、Qingbin 島北方海域、地点 30°13'58"N / 122°42'46"E を中心とした、半径 500m の海域。

III. 作業船及び作業内容：作業船“Juli”が上記海域で海底パイプラインの調査にあたる。作業船は船首および船尾からアンカーを投錨。アンカーホーサーは各 1,000m。支援船、“Zhong Hai You 251”および“Yan Shen 1098”の2隻が同海域で作業支援を行う。

IV. 注意事項：

1. 作業船は Regulation on Signal Exhibition in Coastal Port に従って信号を掲揚し、VHF 16 を聴取している。
2. 付近航行船は注意事項を遵守、見張りを強化、VHF 16 を聴取し、作業船から十分離れて、低速で航行すること。
3. 当該海域では警戒船が警戒作業を実施する（VHF16 チャンネルで連絡可能）。作業海域付近を航行する船舶は警戒船の指示に従うこと。

<http://www.msa.gov.cn/Notice/Notice/5d8b565b-ff04-4013-bb12-2eba3cca6753>

2. Zhoushan、Daxiao Yushan 付近の海域における地勢調査

ZHH (2015) No. 14

MSA China 2015年2月2日

I. 作業期間：2015年1月24日～2015年5月31日

II. 作業区域：Zhoushan、Daxiao Yushan 付近、以下の地点を結んだ海域。

- A : 30°20'38"N / 121°56'04"E
- B : 30°20'46"N / 121°58'48"E
- C : 30°18'53"N / 121°59'54"E
- D : 30°17'10"N / 121°58'49"E
- E : 30°17'17"N / 121°57'07"E
- F : 30°18'41"N / 121°54'48"E

III. 作業船・作業内容：

作業船“Zhe Pu Gong 9”、“Rui Chang 319”、“Zhe Ding Gong 11”、“Zhe Ding Gong 12”が上記海域において地勢調査を行う。作業船各船は船首および船尾からアンカーを投錨。錨鎖は各 100m。

IV. 注意事項

1. 作業船は規則に従い信号を掲揚、VHF16 を聴取している。
2. 関係船以外の船舶は上記海域の航行は禁止。
3. 付近航行船舶は注意事項を遵守、見張りを強化し、作業船から十分離れて、低速で航行すること。

<http://www.msa.gov.cn/Notice/Notice/0536e0b3-40c4-45aa-be04-296444c765a6>

3. PL7-6-1 油井の探査

JDJHS (2015) HZ NO.5

MSA China 2015 年 2 月 13 日

PL7-6-1 油井 (38°38'46.962"N / 120°02'51.705"E) を中心とする半径 500m の海域で、2015 年 2 月 13 日から 2015 年 3 月 30 日の間、油井掘削プラットフォーム “Bo Hai No.7” および “Bin Hai 291” により探査作業が実施される。作業中、夜間には多数の作業用灯火が使用されるほか、プラットフォームの上部構造物 (derricks) 頂部に赤色のストロボ発光灯と霧中信号 (Morse(U) 30 秒間隔) が設置される。またプラットフォームの各脚部に白色発光灯 (Morse(U)点滅間隔 15 秒) が設置される。作業船は 24 時間体制で VHF16 チャンネルおよび VHF67 チャンネルを聴取している。

<http://www.msa.gov.cn/Notice/Notice/fb72022c-da61-4d5c-bd1c-7b47f76a462d>

4. Tianjin 港、Dagang 港区の No.7 および No.8 仮錨地の案内、Tianjin 港の No.5 仮錨地および Nangang 工業地区の仮錨地の取り消し

JHS (2015) HZ No.2

MSA China 2015 年 2 月 12 日

Tianjin 港の拡張および安全な錨泊、そして錨地不足緩和のため、Tianjin 港、Dagang 港区にて以下の通り仮錨地の使用が開始された。

I. Tianjin 港、Dagang 港区の No.7 仮錨地は以下の 6 地点を結んだ海域

- A1: 38°44'58.0"N / 117°56'03.0"E;
- B1: 38°44'55.0"N / 118°02'57.0"E;
- C1: 38°41'40.0"N / 118°02'54.0"E;
- D1: 38°41'44.0"N / 117°56'00.0"E;
- E1: 38°43'05.6"N / 118°02'55.3"E;
- F1: 38°43'05.9"N / 117°56'01.3"E.

錨地は 60km³、水深 8.9m～12.9m で、底質は主に泥。E1 及び F1 を結んだ北側 35km³ の海域は非危険物を積載した船舶用、南側 25km³ の海域は危険物を積載した船舶用となっている。

II. Tianjin 港、Dagang 港区の No.8 仮錨地は以下の 6 地点を結んだ海域

- A2: 38°42'24.0"N / 118°13'21.0"E;
- B2: 38°42'21.0"N / 118°18'52.0"E;
- C2: 38°39'22.0"N / 118°18'48.0"E;
- D2: 38°39'26.0"N / 118°13'18.0"E;
- E2: 38°41'40.0"N / 118°18'50.8"E;
- F2: 38°41'43.0"N / 118°13'19.8"E.

錨地は 44km³、水深 14.5m～17.4m で、底質は主に泥。E2 及び F2 を結んだ北側 10km³ の海域は危険物を積載した船舶用、南側 34km³ の海域は非危険物を積載した船舶用となっている。

No.7 及び No.8 仮錨地の詳細は添付 1、2 をご参照。

III. 注意事項 :

1. 錨泊する際は、船型・喫水・海象を考慮し、十分な余裕水深を確保すること。
2. 錨泊後は、VHF08 等を通じて Maritime Department に報告すること。規則に従い、灯火・形象物を掲揚、見張りや通信を強化し、周辺の風と波の状況に注意して、安全対策をとること。
3. “Tianjin 港の No.5 仮錨地” (JHS(2007)HZ No.10 にて通知) 及び “Nangang 工業地区の仮錨地” (JHS(2011)HZ No.68 にて通知) は、本通知をもって使用停止とする。

Appendix I (中国語のみ。添付ご参照。)

Tianjin 港、Dagang 港区の No.7 及び No.8 仮錨地の位置。

Appendix II (中国語のみ。添付ご参照。)

Tianjin 港、Dagang 港区の No.7 及び No.8 仮錨地の略図。

<http://www.msa.gov.cn/Notice/Notice/e1eda73c-6523-424c-8ed5-eabd3d3f88db>

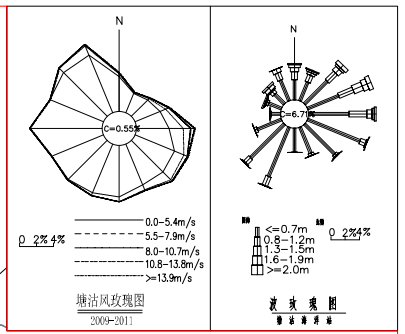
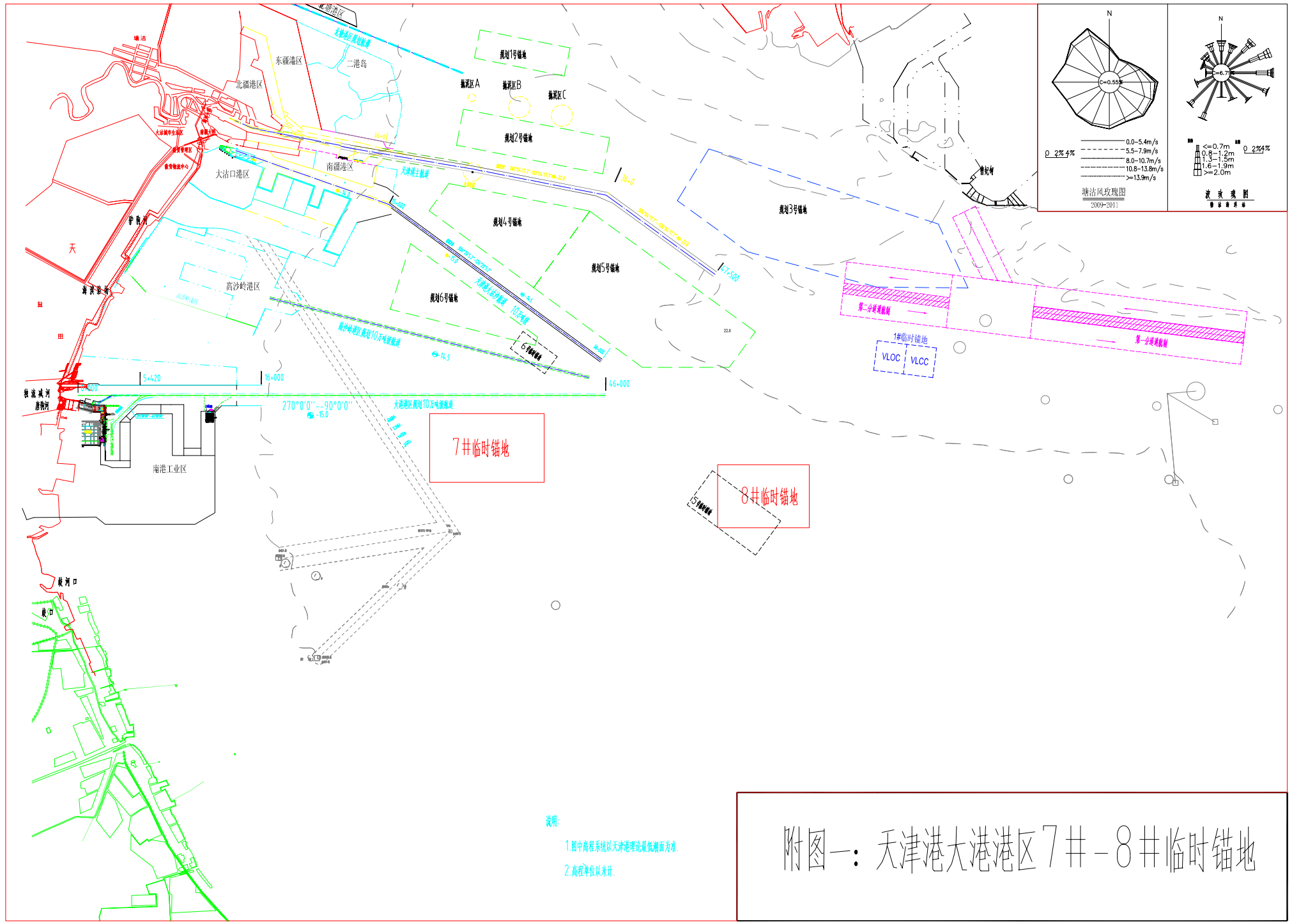
免責事項

以上の航行警報は MSA China または MSA 地方局の公式ウェブサイトに掲載された情報の一部となります。これらの情報や英語訳の真実性について Sloma は責任を負いません。以上の航行警報に従った結果損害が発生しても、Sloma は責任を負いません。

Junmao Jiang

Sloma & Co.

2015 年 2 月 17 日

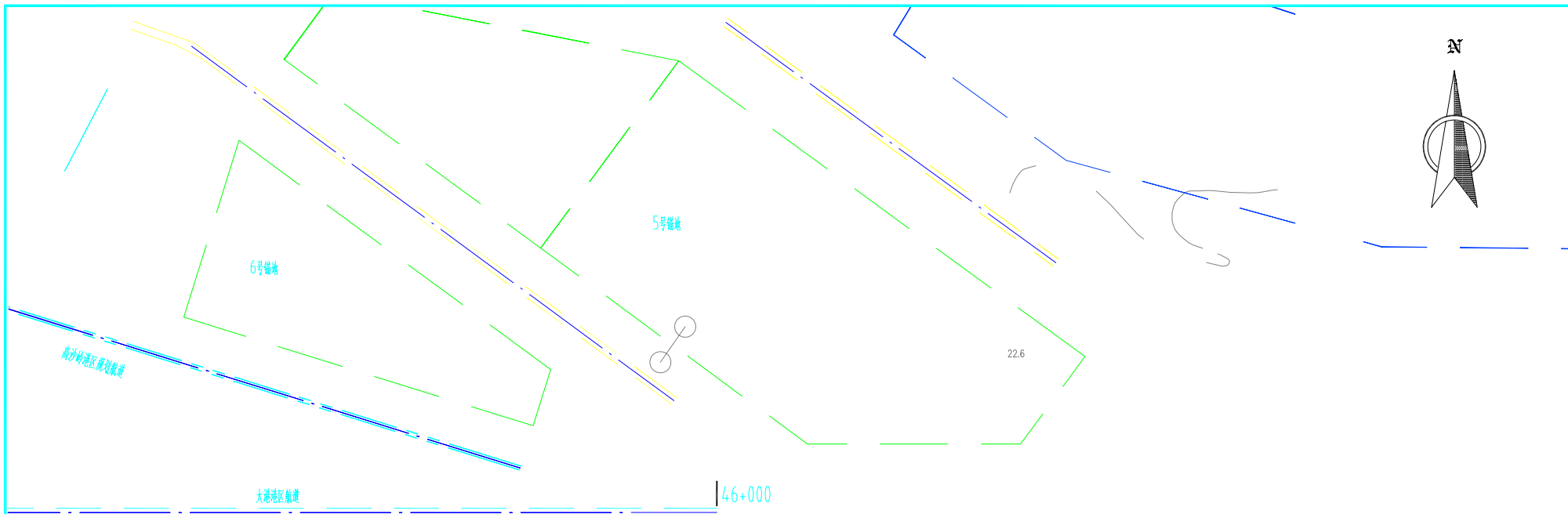


7井临时锚地

8井临时锚地

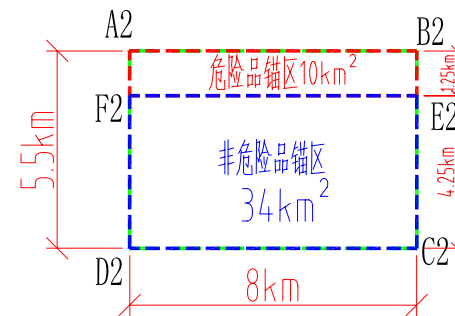
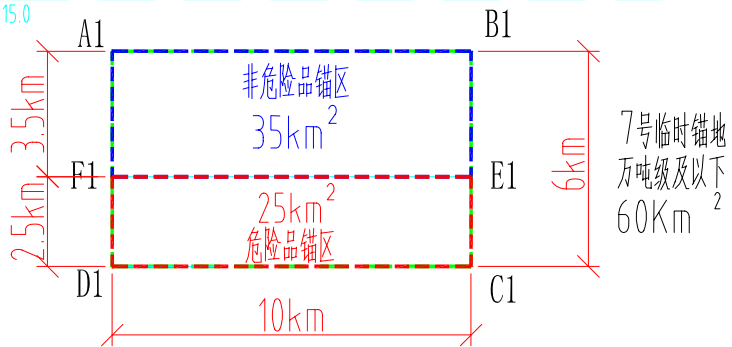
说明:
 1. 图中高程系统以天津港理论最低潮面为准。
 2. 高程单位以米计。

附图一：天津港大港港区7井-8井临时锚地



270°0'0" -- 90°0'0" -15.0

高沙冲港区



说明:

- 1 图中高程系统以天津港理论最低潮面为准。
- 2 高程 尺寸单位以米计。
- 3 锚地选划位置与已批复的天津港总体规划一致。

附图二：天津港大港港区7井-8井临时锚地功能划分示意图